

令和7年度 和歌山大学教職大学院運営協議会（第2回） 概要

日 時 令和8年3月13日（金）15:00～16:50

場 所 和歌山大学東3号館 中505 第2会議室（和歌山市栄谷930）

出 席 藤田勝範 和歌山県教育委員会学校教育局長、前北博文 和歌山市教育委員会学校教育
教育部長、木村一紀 和歌山市立伏虎義務教育学校長、松本潤 北山村立北山小・中学校
長、岸田正幸 和歌山信愛大学教授、山崎由可里 教育学研究科長／教授、山田真稔
教職大学院専攻長／教授、豊田充崇 教職大学院副専攻長／教授、宮橋小百合 准教
授（学校改善マネジメントコース長）、中川靖彦 教授（学校実践力向上コース長）、
須佐宏 准教授（学校改善マネジメントコース主任）、北岡大輔 教授（特別支援教育
コース長代理）

陪席：門田充浩 学務課学部等支援室教育学部分室長

欠 席 なし

概 要

（1）研究科長挨拶

山崎研究科長から挨拶があった。

（2）出席者紹介

各自自己紹介をした。

（3）報 告

①本年度の教職大学院運営実施体制・状況等について

山田専攻長より、資料1により説明があった。

②教職大学院カリキュラムについて

宮橋学校改善マネジメントコース長より、パンフレットにより説明があった。

③本年度の入学状況及び募集状況について

須佐学校改善マネジメントコース主任より、資料2により説明があった。

定員充足については、教員不足という構造的な問題の中、現場のニーズも含め検討の必要があるという意見があった。

④ストレートマスターの就職状況について

山田専攻長より、資料3により説明があった。

⑤採用試験状況について

山田専攻長より、資料4により説明があった。

⑥令和7年度修了時アンケートの結果について

宮橋学校改善マネジメントコース長より、資料5により説明があった。

⑦「小規模校実習」及び「教育実践による地域活性化事業フォーラム」開催報告

山田専攻長より説明があった。

⑧「教師力高度化フォーラム」と「国際交流シンポジウム」開催報告

山田専攻長より説明があった。

⑨その他報告（教員採用試験特別選抜者に対する教職大学院の指導について）

宮橋学校改善マネジメントコース長より、資料6により説明があった。

⑩「学校実践支援ユニット」事業報告

豊田副専攻長から資料（教員研修履修証明プログラム）により説明があった。

（4）質疑応答／協議

（主な質問・意見）

外部委員から教職大学院の取り組みについて前向きな感想をいただいた。

- ・教員の力量が全体に下がってきている。スキルアップさせていきたい。現場では生徒指導（火をともしような声掛け）・生徒理解・保護者対応・地域をフィールドとしたマネジメントを勉強したいニーズが高い。
- ・特別支援学級の占める割合が大きくなってきている。どう専門性をつけるかをサポートしてほしい。
- ・今年10年目だから20年目の先の姿を見据えた議論をしてほしい。
- ・地域に何人かリーダー的な特別支援学級の専門家を育ててほしい。

（5）閉会